



2025年6月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年8月13日

上場会社名 株式会社壽屋 上場取引所 東
コード番号 7809 URL <https://company.kotobukiya.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清水 一行
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 村岡 幸広 (TEL) 042-522-9810
定時株主総会開催予定日 2025年9月25日 配当支払開始予定日 2025年9月26日
有価証券報告書提出予定日 2025年9月25日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年6月期の業績(2024年7月1日～2025年6月30日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期	16,502	0.8	1,610	△2.8	1,585	△0.9	1,091	△1.1
2024年6月期	16,379	△9.5	1,656	△36.6	1,600	△37.1	1,103	△37.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年6月期	136.72	135.91	14.3	12.4	9.8
2024年6月期	139.14	137.46	16.3	13.6	10.1

(参考) 持分法投資損益 2025年6月期 ー百万円 2024年6月期 ー百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年6月期	13,449	8,039	59.8	999.85
2024年6月期	12,034	7,215	60.0	909.42

(参考) 自己資本 2025年6月期 8,039百万円 2024年6月期 7,215百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年6月期	1,984	△1,666	△105	1,368
2024年6月期	1,059	△1,381	△65	1,146

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年6月期	—	0.00	—	35.00	35.00	288	25.2	4.1
2025年6月期	—	0.00	—	40.00	40.00	333	29.3	4.2
2026年6月期(予想)	—	0.00	—	45.00	45.00		32.8	

(注) 2026年6月期(予想)の配当性向は、本日開示いたしました連結業績予想値に基づいて算出しております。

3. 2026年6月期の業績予想（2025年7月1日～2026年6月30日）

当社は、2026年6月期第1四半期より連結決算に移行いたします。連結決算移行に伴う連結業績予想の公表につきましては、添付資料5ページ「1. 経営成績等の概況（4） 今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

（2）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年6月期	8,550,900 株	2024年6月期	8,444,700 株
② 期末自己株式数	2025年6月期	510,021 株	2024年6月期	510,021 株
③ 期中平均株式数	2025年6月期	7,986,324 株	2024年6月期	7,932,623 株

（注）期末自己株式には、株式会社日本カストディ銀行（信託E口）が保有する当社株式（2025年6月期 301,600株、2024年6月期 301,600株）が含まれております。また、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数には、株式会社日本カストディ銀行（信託E口）が保有する当社株式（2025年6月期 301,600株、2024年6月期 302,157株）が含まれております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料5ページ「1. 経営成績等の概況（4） 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 財務諸表及び主な注記	6
(1) 貸借対照表	6
(2) 損益計算書	8
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(持分法損益等)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、雇用環境の改善やインバウンド需要の回復等により、景気は緩やかに持ち直しの動きがみられたものの、国際的な政情不安や米国の関税政策等に起因した国内外の経済活動への影響、不安定な為替相場の動向及びエネルギー・原材料価格の上昇などにより、先行きが非常に不透明な状況となっております

このような環境の中、当社は、世界各国の顧客ニーズに合わせた魅力ある新製品開発を行うとともに、自社IP (Intellectual Property: キャラクターなどの知的財産) の拡充へ向けた活動に注力してまいりました。

国内市場におきまして、プラモデル製品の展開については、自社IP製品『メガミデバイス』より「皇巫 (オウブ) ツクヨミ レガリア」「皇巫 (オウブ) アメノウズメ 陽光(サンシャイン)」や「PUNI☆MOFU マオ」「PUNI☆MOFU トゥ」及び自社IP製品『アルカナディア』より「エルメダ」「ソフィエラ」「シャルメド」をはじめとする複数の人気アイテムを発売し、これらの製品が当該期間の売上に貢献したことにより、美少女プラモデル市場における激しい企業間競争のなか、前事業年度と比較して当該カテゴリー全体としての売上が増加しました。

他方、フィギュア製品の展開では、他社IP製品においては、『リング』より「HORROR美少女 貞子」、『ウマ娘 プリティーダービー』より「マンハッタンカフェ」及び『葬送のフリーレン』より「フリーレン」等、自社IP製品では『ARTIST SUPPORT ITEM』より「ハンドモデル/L-GRAY-」を発売し、これらの製品が当該カテゴリーの売上に貢献したものの、前事業年度と比較して売上に牽引するようなヒット製品の点数が減少した結果、当該カテゴリー全体としての売上は伸び悩みました。

また、直営店舗における小売販売につきましては、「コトブキヤなんば」の開店、引き続き『VTuber』関連商品が堅調に推移したこと及び訪日外国人客の来店者数が好調であることを主要因として各店舗の売上は増加しました。

北米地域におきましては、新製品や2025年3月にローンチした米国におけるECサイトのプロモーション活動と新規取引先の開拓を積極的行ったものの、米国の関税政策の影響で下半期においては想定していた出荷ができなかったことを主たる要因として、当該地域の売上は前事業年度と比較して減少しております。

アジア地域におきましては、中国を中心に、自社IP製品『メガミデバイス』より「PUNI☆MOFU マオ」や「PUNI☆MOFU トゥ」をはじめとする複数の人気アイテムが業績に貢献し、当該地域の売上が前事業年度と比較して増加しました。また、現地代理店とのプレミアムパートナー契約による当社ブランドの認知度向上の取り組みを推進いたしました。

上記の結果、前事業年度と比較して、当事業年度の売上高は16,502,743千円(前年同期比0.8%増)、営業利益は1,610,468千円(前年同期比2.8%減)、経常利益は1,585,846千円(前年同期比0.9%減)、当期純利益は1,091,923千円(前年同期比1.1%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当事業年度末の総資産は13,449,270千円となり、前事業年度末に比べ1,414,327千円(11.8%)の増加となりました。

(流動資産)

当事業年度末における流動資産の残高は9,093,700千円で、前事業年度末に比べ964,467千円(11.9%)増加しております。これは現金及び預金の増加351,291千円、売掛金の増加100,671千円、商品及び製品の増加145,770千円及び前渡金の増加347,373千円が発生したことが主な要因であります。

(固定資産)

当事業年度末における固定資産の残高は4,355,569千円で、前事業年度末に比べ449,859千円(11.5%)増加しております。これは金型の増加32,279千円、建設仮勘定増加59,032千円、関係会社株式の増加148,870千円、関係会社出資金の増加86,820千円及び関係会社貸付金の増加88,821千円が発生したことが主な要因であります。

(流動負債)

当事業年度末における流動負債の残高は3,153,684千円で、前事業年度末に比べ837,834千円(36.2%)増加しております。これは1年内償還予定の社債の減少100,000千円及び1年内返済予定の長期借入金の減少251,537千円が発生した一方で、短期借入金の増加800,000千円、未払法人税等の増加139,184千円及び契約負債の増加35,473千円が発生したことが主な要因であります。

(固定負債)

当事業年度末における固定負債の残高は2,255,916千円で、前事業年度末に比べ247,232千円(9.9%)減少しております。これは退職給付引当金の増加20,942千円が発生した一方で、長期借入金の減少285,822千円が発生したことが主な要因であります。

(純資産)

当事業年度末における純資産の残高は8,039,669千円で、前事業年度末に比べ823,725千円(11.4%)増加しております。これは剰余金の配当288,269千円が発生した一方で、当期純利益1,091,923千円を計上したことにより利益剰余金が増加したことが主な要因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

キャッシュ・フローの状況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末と比べ222,103千円増加し、1,368,860千円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の増加100,671千円、棚卸資産の増加246,934千円、前渡金の増加347,373千円及び法人税等の支払378,329千円等による資金の減少があった一方で、税引前当期純利益1,585,846千円及び減価償却費1,172,879千円及び前払費用の減少132,072千円等による資金の増加を主な要因として、1,984,443千円の収入となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入2,363,449千円による資金の増加があった一方で、定期預金の預入による支出2,492,638千円、有形固定資産の取得による支出1,141,501千円、関係会社株式の取得による支出148,870千円及び関係会社出資金の払込による支出86,820千円を主な要因として、1,666,804千円の支出となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入れによる収入1,000,000千円及び長期借入れによる収入180,000千円等による資金の増加があった一方で、短期借入金の返済による支出200,000千円、長期借入金の返済による支出717,359千円及び配当金の支払額288,483千円による資金の減少を要因として、105,770千円の支出となりました。

(4) 今後の見通し

当社を取り巻く今後の経済動向は、雇用環境の改善により、緩やかな回復が見込まれる一方で、国際的な政情不安や米国の関税政策等に起因した国内外の経済活動への影響、不安定な為替相場の動向及びエネルギー・原材料価格の上昇などにより、先行きが非常に不透明な状況が続くと見込まれます。

このような環境の下、当社はフィギュア、プラモデル製品等の企画・開発及び卸売販売、直営店舗・ECサイトによる製品の販売を行う小売販売に取り組んでまいります。また、今般、成長戦略推進の取り組みのひとつである海外展開強化の観点から、中国では上海寿屋進出口有限公司、アメリカではKotobukiya America Inc.を通じて海外への販売展開をさらに加速・強化し、グローバル市場での展開拡大を目指してまいります。

今後の展開としては、『アルカナディア』等の自社IPのプロモーション活動等を積極的に行い、コンテンツの更なる認知度向上を図ってまいります。また、成長戦略推進の取り組みのひとつである「プラモデル・フィギュアに続く新領域の確立」を目指すべく、引き続き研究開発活動を推進していきます。

なお、上海寿屋進出口有限公司及びKotobukiya America Inc.の事業展開を2025年6月期以上に拡大する計画であり、当社及び当社グループの企業価値創造における重要性向上が予想されることから、当該子会社を連結の範囲に含め、2026年6月期第1四半期より連結決算に移行いたします。

2026年6月期の連結業績に関しては、本日開示いたしました「連結決算への移行に伴う連結業績予想に関するお知らせ」にありますとおり、売上高18,000百万円、営業利益1,700百万円、経常利益1,650百万円及び親会社株主に帰属する当期純利益1,144百万円を見込んでおります。

なお、上記に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、様々な要因によって異なる場合があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間での比較可能性を考慮し、日本基準を適用しております。なお、今後のIFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の諸情勢を踏まえ、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年6月30日)	当事業年度 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,964,420	3,315,711
売掛金	2,586,824	2,687,496
商品及び製品	1,304,378	1,450,148
仕掛品	542,044	644,409
貯蔵品	6,674	5,472
前渡金	269,933	617,306
前払費用	448,268	316,844
その他	26,871	56,310
貸倒引当金	△20,182	-
流動資産合計	8,129,232	9,093,700
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,584,229	1,562,721
工具、器具及び備品（純額）	31,897	45,102
金型（純額）	552,820	585,099
土地	802,784	802,784
建設仮勘定	128,661	187,694
有形固定資産合計	3,100,394	3,183,403
無形固定資産		
ソフトウェア	73,483	71,710
ソフトウェア仮勘定	69,117	91,922
その他	109	109
無形固定資産合計	142,711	163,742
投資その他の資産		
関係会社株式	-	148,870
関係会社出資金	45,810	132,630
出資金	12,330	12,330
関係会社長期貸付金	-	88,821
敷金及び保証金	199,327	193,582
長期前払費用	406	6,068
繰延税金資産	248,568	264,652
その他	156,161	161,469
投資その他の資産合計	662,604	1,008,424
固定資産合計	3,905,710	4,355,569
資産合計	12,034,943	13,449,270

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年6月30日)	当事業年度 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	420,162	504,425
短期借入金	300,000	1,100,000
1年内償還予定の社債	100,000	-
1年内返済予定の長期借入金	690,675	439,138
未払金	222,833	297,586
未払費用	132,390	143,286
未払法人税等	132,281	271,466
未払消費税等	-	26,690
契約負債	214,320	249,794
預り金	35,423	50,037
賞与引当金	57,747	53,420
その他	10,015	17,837
流動負債合計	2,315,850	3,153,684
固定負債		
長期借入金	1,975,600	1,689,778
株式給付引当金	32,198	44,329
退職給付引当金	180,685	201,627
役員退職慰労引当金	248,350	253,775
資産除去債務	21,129	21,219
その他	45,186	45,186
固定負債合計	2,503,149	2,255,916
負債合計	4,818,999	5,409,600
純資産の部		
株主資本		
資本金	459,424	469,460
資本剰余金		
資本準備金	421,924	431,960
資本剰余金合計	421,924	431,960
利益剰余金		
利益準備金	5,550	5,550
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	6,634,529	7,438,183
利益剰余金合計	6,640,079	7,443,733
自己株式	△305,485	△305,485
株主資本合計	7,215,943	8,039,669
純資産合計	7,215,943	8,039,669
負債純資産合計	12,034,943	13,449,270

(2) 損益計算書

	(単位：千円)	
	前事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当事業年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
売上高	16,379,234	16,502,743
売上原価		
商品及び製品期首棚卸高	1,233,006	1,304,378
当期商品仕入高	1,258,408	1,763,492
当期製品製造原価	10,001,098	9,519,130
合計	12,492,513	12,587,001
商品及び製品期末棚卸高	1,304,378	1,450,148
売上原価合計	11,188,134	11,136,852
売上総利益	5,191,100	5,365,890
販売費及び一般管理費	3,534,670	3,755,421
営業利益	1,656,429	1,610,468
営業外収益		
受取利息	148	2,036
受取手数料	167	218
受取配当金	332	322
助成金収入	-	1,000
保険解約返戻金	936	810
その他	1,026	1,604
営業外収益合計	2,611	5,992
営業外費用		
支払利息	22,479	26,713
為替差損	35,573	3,084
その他	842	817
営業外費用合計	58,895	30,614
経常利益	1,600,144	1,585,846
税引前当期純利益	1,600,144	1,585,846
法人税、住民税及び事業税	522,960	510,007
法人税等調整額	△26,591	△16,084
法人税等合計	496,368	493,922
当期純利益	1,103,775	1,091,923

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年 7 月 1 日 至 2024年 6 月30日)

(単位：千円)

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金		自己株式	株主資本 合計	
		資本準備金	利益準備金	その他利益 剰余金			
				繰越利益 剰余金			
当期首残高	458,999	421,499	5,550	5,777,707	△307,540	6,356,215	6,356,215
当期変動額							
当期純利益				1,103,775		1,103,775	1,103,775
新株の発行	425	425				850	850
剰余金の配当				△246,953		△246,953	△246,953
自己株式の取得					△39	△39	△39
自己株式の処分					2,094	2,094	2,094
当期変動額合計	425	425	-	856,821	2,055	859,727	859,727
当期末残高	459,424	421,924	5,550	6,634,529	△305,485	7,215,943	7,215,943

当事業年度(自 2024年 7 月 1 日 至 2025年 6 月30日)

(単位：千円)

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金		自己株式	株主資本 合計	
		資本準備金	利益準備金	その他利益 剰余金			
				繰越利益 剰余金			
当期首残高	459,424	421,924	5,550	6,634,529	△305,485	7,215,943	7,215,943
当期変動額							
当期純利益				1,091,923		1,091,923	1,091,923
新株の発行	10,035	10,035				20,071	20,071
剰余金の配当				△288,269		△288,269	△288,269
当期変動額合計	10,035	10,035	-	803,654	-	823,725	823,725
当期末残高	469,460	431,960	5,550	7,438,183	△305,485	8,039,669	8,039,669

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当事業年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	1,600,144	1,585,846
減価償却費	1,144,725	1,172,879
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△7,085	△4,326
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	10,216	12,130
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	22,020	20,942
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	12,325	5,425
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	20,182	△20,182
受取利息及び受取配当金	△480	△2,359
支払利息	22,479	26,713
為替差損益 (△は益)	14,825	△10,016
助成金収入	-	△1,000
保険解約返戻金	△936	△810
売上債権の増減額 (△は増加)	△716,605	△100,671
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△63,244	△246,934
仕入債務の増減額 (△は減少)	30,417	84,262
前渡金の増減額 (△は増加)	123,495	△347,373
前払費用の増減額 (△は増加)	△23,869	132,072
未払金の増減額 (△は減少)	16,488	17,025
未払費用の増減額 (△は減少)	△2,240	10,775
契約負債の増減額 (△は減少)	△125,831	35,473
預り金の増減額 (△は減少)	△17,921	14,613
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△105,714	26,690
その他	△37,483	△23,205
小計	1,915,909	2,387,972
利息及び配当金の受取額	479	1,041
利息の支払額	△22,694	△27,240
助成金の受取額	-	1,000
法人税等の支払額	△834,225	△378,329
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,059,469	1,984,443
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,362,959	△2,492,638
定期預金の払戻による収入	2,224,929	2,363,449
有形固定資産の取得による支出	△1,114,933	△1,141,501
無形固定資産の取得による支出	△95,714	△63,481
関係会社株式の取得による支出	-	△148,870
関係会社出資金の払込による支出	△18,810	△86,820
関係会社貸付けによる支出	-	△88,821
敷金及び保証金の差入による支出	△9,903	△6,709
敷金及び保証金の回収による収入	-	3,084
保険積立金の積立による支出	△6,602	△6,483
保険積立金の解約による収入	2,351	1,986
その他	110	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,381,533	△1,666,804

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当事業年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,100,000	1,000,000
短期借入金の返済による支出	△1,000,000	△200,000
長期借入れによる収入	800,000	180,000
長期借入金の返済による支出	△720,138	△717,359
社債の償還による支出	-	△100,000
株式の発行による収入	850	20,071
自己株式の取得による支出	△39	-
配当金の支払額	△246,510	△288,483
財務活動によるキャッシュ・フロー	△65,837	△105,770
現金及び現金同等物に係る換算差額	△23,016	10,234
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△410,918	222,103
現金及び現金同等物の期首残高	1,557,676	1,146,757
現金及び現金同等物の期末残高	1,146,757	1,368,860

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の報告セグメントはホビー関連品製造販売事業のみの単一であるため、記載を省略しております。

(持分法損益等)

記載すべき重要な事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当事業年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
1株当たり純資産額	909.42円	999.85円
1株当たり当期純利益	139.14円	136.72円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	137.46円	135.91円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当事業年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	1,103,775	1,091,923
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	1,103,775	1,091,923
普通株式の期中平均株式数(株)	7,932,623	7,986,324
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
普通株式増加数(株)	97,104	47,929
(うち新株予約権(株))	(97,104)	(47,929)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	—

(注) 株式給付信託(J-ESOP)の信託契約に基づき、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する株式は、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております(前事業年度301,600株、当事業年度301,600株)。

また、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(前事業年度302,157株、当事業年度301,600株)。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。